

2010年5月

造形作家 友永詔三の世界 **木彫の乙女たち**

World of AKIMITSU TOMONAGA

2010年7月24日(土) ~ 10月11日(月・祝)



《川辺に立つ少女》 1989年

【本件に関するお問い合わせ】

ニューオータニ美術館

〒102-8578 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート6F

TEL 03-3221-4111 ・ FAX 03-3221-2988

<http://www.newotani.co.jp/museum>

- ニューオータニ美術館(千代田区紀尾井町4-1 館長 大谷和彦)では、2010年7月24日(土)より10月11日(月・祝)まで「造形作家 友永詔三の世界 木彫の乙女たち」展を開催いたします。
- 友永詔三の生み出す少女の立像は、余分な装飾を排除した、きわめてシンプルで繊細な作品です。ほとんど色彩の無い、木の肌のあたたかみが活かされた細身の少女たち。内側からわきたつその美しさには、誰もが心を奪われます。
- 友永の作品制作の根幹となっているのは人形制作です。1967年にオーストラリアの人形劇団のオーディションに500人余りの中から合格して渡豪し、演出家のピーター・スクリベンやマリオネット美術家のイゴール・ヒチカに師事しました。ここでマリオネットの制作方法を学び、芸術的感性が磨かれていきました。
- そしてその実力が広く知られることになったのは、1979~82年にNHKで放送されて大ヒットとなったNHK連続人形劇『プリンプリン物語』の人形デザイン・制作においてです。
- またニューヨークで上演された舞踏劇『卑弥呼—日出る国の出女王』では、エキゾチックな卑弥呼の様相と色のついていない白のライトのみを使用した静謐な演出で話題を呼びました。
- 本展では、夢のような少女の木彫を中心に、プリンセス・プリンプリンをはじめとする『プリンプリン物語』のキャラクターや卑弥呼人形を合わせて展覧していきます。
- ニューオータニ美術館の母体であるホテルニューオータニは、お客様への快適さの提供とともに環境に調和したホテル創りを目指しています。自然の中から生まれ出たような友永詔三の作品を当館でご紹介できることに、心から喜びを感じております。

【展覧会概要】

- 1) 展覧会名称 造形作家 友永詔三の世界 木彫の乙女たち
2) 会 期 2010年7月24日(土)～10月11日(月・祝) 稼働日数日 69日
3) 主 催 ニューオータニ美術館
4) 協 力 秋山庄太郎写真芸術館
5) 会 場 ニューオータニ美術館
東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート6F
Tel:03-3221-4111 Fax:03-3221-2988
(地下鉄 銀座線・丸の内線「赤坂見附」駅D出口、有楽町線・南北線・
半蔵門線「永田町」駅7番出口よりいずれも徒歩約4分)
6) 開館時間 午前10時～午後6時(ご入館は午後5時30分まで)
7) 休 館 日 月曜日(但し9月20日、10月11日は開館、9月21日は休館)
8) 入 館 料 一般¥800、高大生¥500、小中生¥300 (20名以上の団体は各¥100割

引)

宿泊客無料

9) 関連事業

【講演会】

内 容: 「プリンプリン物語、卑弥呼から木彫の乙女たちまで」

- * お客様に人形操作を体験していただきます。
(希望者多数の場合は抽選とさせていただきます)
- * 友情出演 クラリネット奏者 橋爪恵一氏
(友永氏の作品をイメージし演奏をご披露いたします。)

日 時: 8月21日(土) 午後2時～4時

講 師: 友永詔三氏

料 金: ¥500

定 員: 100名 * 要電話予約:03-3221-4115

【ギャラリーイベント】

9月11日(土)、25日(土) いずれも午後2時～

友永氏による人形操作とトーク、Yuri & Makiによるガムラン演奏、
当館学芸員によるギャラリートークを行います。

* 予約不要

【主な出品作品】

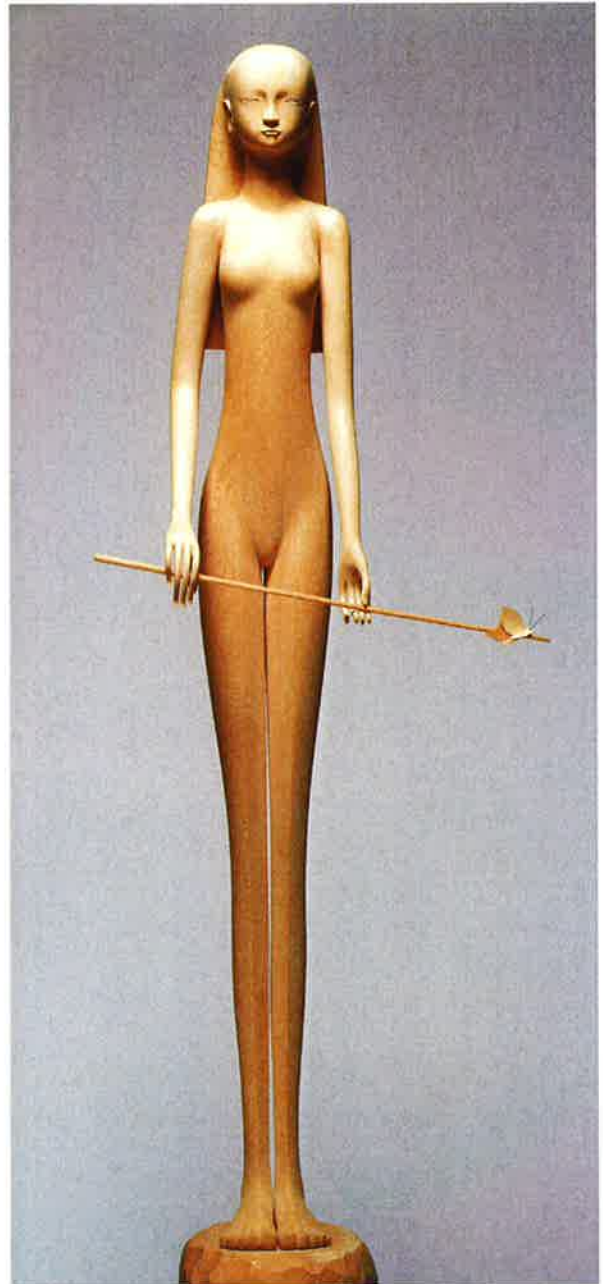
- ・ 少女の彫刻(木彫、ブロンズ)
- ・ 人形: NHK連続人形劇『プリンプリン物語』のキャラクター人形、卑弥呼人形
- ・ ランプ
- ・ 版画
- ・ 『プリンプリン物語』のキャラクターデザイン画

合計 約100点

【 図 版 】



《小鳥と少女》 1998 年



《ときめきの楽章》 1989 年



《寒椿》1989年

作品図版全て
撮影：秋山庄太郎
©秋山庄太郎写真芸術館



《プリンセス・プリンプリン》1979年
NHK連続人形劇『プリンプリン物語』キャラクター



《卑弥呼》1987年

■■■ 友永詔三 略年譜 ■■■

- 1944年 12月8日 高知県高岡郡窪川町家地川に生まれる。
- 1967年 東京デザイナー学院卒業。東宝舞台(株)美術部に入社。
オーストラリアの人形劇団『Peter Scriven's Tintookies』のオーディションに500人余の中から合格、人形デザインの勉強に専念するため同社を退社。
- 1968年 渡豪。同国で演出家ピーター・スクリベン、美術家イゴール・ヒチカに師事。
TVのSHOW番組、コマーシャルの人形美術を担当。
- 1969年 オーストラリア国立人形劇団(The Marionette Theatre of Australia)に移る。
- 1970年 帰国。東京デザイナー学院講師となる。(～72年)
- 1972年 「アトリエ TOMO 人形教室」を主宰
- 1975年 サンリオの依頼により映画製作勉強のため渡米。
人形アニメーション『くるみ割り人形』パイロット・フィルムデザイン、制作担当。
- 1976年 朝日カルチャーセンター講師を始める。
- 1977年 人形による夢幻劇『真夏の夜の夢』(渋谷・パルコ西武劇場)の人形美術を担当。
- 1978年 NHKより連続人形劇の人形デザイン・制作の依頼を受け、取材のため渡印。
- 1979年 NHK連続人形劇『プリンプリン物語』の人形デザイン、制作を担当。
- 1982年 『プリンプリン物語』終了、ニューヨークに遊学。
- 1983年 ホリデイ・イン・サーカスの衣装デザイン担当。
- 1984年 東京都五日市町(現あきるの市)深沢の古民家を購入、自身で住まい兼アトリエに改築。
- 1987年 北青山・神宮外苑ビルに8.5mのブロンズ・モニュメント《あ・もう》を制作。
檜原村、五日市町深沢で人形パフォーマンス『卑弥呼幻想』を上演。
ニューヨーク KCC ホールで舞踏劇『卑弥呼ー日出る国の女王』を上演。
- 1990年 東京都西多摩郡檜原村(現あきるの市)に木彫と木版画の常設館が開設される。
- 1992年 高知県窪川町「ゆの里ふれあいの家」の木彫モニュメント《飛翔する四万十の女》完成。
- 1993年 多摩ライブ'21(ボイス'93 主催)で『Himiko-幻想』(人形と舞踏劇)を上演。
- 1999年 道の駅「あぐり窪川」(高知県)にモニュメント《あぐりーな》(ブロンズ)を制作。
伊豆・天城湯ヶ島に友永詔三作品展示館「天城A・TOMO ミューズ館」が開設される。
- 2002年 門司港地区拠点文化施設・海峡歴史回廊のための《大伴家持像》を制作。
- 2003年 「今日の人形芸術展」に出品。(東京国立近代美術館工芸館他、巡回)
「遊の会 飛翔する12人のアーティスト展」に出品(山形県・本間美術館、致道博物館)
「友永詔三展 四万十幻想」開催。(高知市・星ヶ岡アートヴィレッジ)
- 2004年 高知新聞「転んだら笑っちゃうぞ」に木版画挿絵連載。(1月～12月、毎月1回)
「新世紀の顔・kao 30人の自画像展」に出品。(新宿アートギャラリーアンファン他、巡回)
「2004 ドールファンタジア」に出品、実行委員を務める。(松屋銀座、大分県立芸術会館他)
「友永詔三展」開催。(呉市、蘭島閣美術館)
「ジージー・ランド物語展」開催。(個展、横浜人形の家)
- 2005年 「接近展 パートⅡ」に出品。(府中市美術館市民ギャラリー他)
「2005 ドールファンタジア」(姫路市・山陽百貨店、立川タカシマヤ)
「友永詔三展 森からの贈り物」開催。(港区・ギャラリーはんなび)
彩色木彫レリーフ《春の詩》(1m55cm×10m)国立シルバーハイツ谷保に設置。
- 2006年 「接近展 パートⅢ」に出品。(くにたち市民芸術小ホール)
「2006 ドールファンタジア」に出品。(横浜・高島屋、水戸・京成百貨店)
「友永詔三の世界展」開催。(高知市・星ヶ岡アートヴィレッジ)
東海大学菅生中学校の依頼によりブロンズ・モニュメント《森の調べ》を制作。
了徳寺大学日本芸術学部の非常勤講師となる。
「犬と猫」展(八王子市・東京富士美術館)
「木から生まれた妖精たち」展開催。(立川市・国営昭和記念公園 花みどり文化センター)
- 2007年 東京国立近代美術館で作品が買上げとなる。
「友永詔三の世界展」開催。(日本橋・高島屋)
「友永詔三展」開催。(出雲市・平田本陣記念館)

- 「友永詔三展」開催。(横芝光町立図書館ギャラリー)
「友永詔三展」開催。(横浜市・せんたあ画廊)
「第1回 AJAC 野外展 Go ahead!」に出品。(国立新美術館)
2008年 「花と人形— 近代工芸の名品 —」展に出品。(東京国立近代美術館工芸館)
「友永詔三 木彫 聖少女幻想」展開催。(伊香保・保科美術館)以後、常設展示室ができる。
「友永詔三展 — テレビ人形美術 —」開催。(福井県・金澤創作の森美術館)
「木から生まれた妖精たち二人展」開催。(立川市・国営昭和記念公園花みどり文化センター)
AJAC 展に招待出品。(東京都美術館)
第2回 AJAC 野外展 Go ahead!」に出品。(国立新美術館)
2009年 「造形美へのまなざし」展に出品。(港区・秋山庄太郎写真芸術館)
「東京国立近代美術館人形展」に出品。(三島市・佐野美術館他)
「友永詔三展 — 四万十幻想 —」展開催。(高知市・星ヶ岡アートヴィレッジ)
「友永詔三展」開催。(国立市・画廊岳、ギャラリー コロン)
「友永詔三 木彫展」開催。(福島県・ギャラリー マスガ)
「造形作家 友永詔三の世界 木彫の乙女たち」展開催。(ニューオータニ美術館)



友永詔三氏 2010年撮影